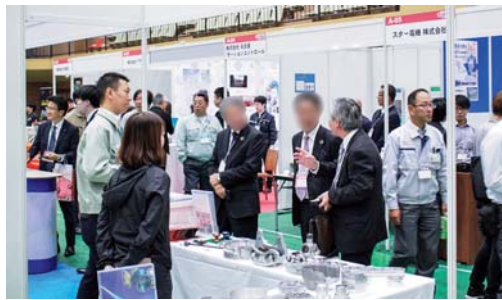


安 城

製造業の技術が一堂に

展示商談会に70社出展



各ブースでは熱心な商談が行われた

安城商工会議所（愛）安城市内のものづくり
知県は10月17、18日、企業を一堂に集めた展
示商談会「第4回ものづくりコンベンション（ものコン）2019」を東祥アリーナ安城（安城市体育館）で開催した。同展示商談会は、ものづくり企業の新分野参入、販路拡大、業務提携などを支援するため14年から開催しているもので、今回は自動車産業の裾野で培った製造力やノウハウを持つ市内の中小企業を中心に、支援機関や大学など約70企業・団体が出展。ユーザ企業などから2日間、1375人が来場した。

会場では「専用機・工具ゾーン」「樹脂加工ゾーン」「金属加工

ゾーン」など10のゾーンに分かれて各社がブースを展開したほか、発注企業・商社8社との予約制マッチング商談会を実施。また、トヨタ自動車、ドコモ・システムズ、愛知工業

大学、愛知工科大学から講師を招いて基調講演も行った。

終了後、出展企業からは「取引につながりそうな企業との接点が多かった」との声が、来場者からは「出展者と勢いが感じられた」「見込えがあった」などの声が寄せられた。同所は「商談会に重点を置いている。地域の中小企業の具体的な商談・受注につながれば」と成果を期待する。